

令和8年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	国道339号橋梁架替（金木橋）設計業務委託		
受注者名	大日本ダイヤコンサルタント（株）		
業務箇所	五所川原市金木町菅原	委託料	50,831,000円
履行期間	令和7年4月23日～令和8年3月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和8年3月24日	推薦公所	西北県土整備事務所
管理技術者	竹田 竜一	総括調査員	佐々木 功雄
業務概要	橋梁詳細設計 N=1橋	主任調査員	三浦 巧巨
		調査員	坂上 理紗子

推薦理由

本業務は、金木川河川改修に伴い架替が必要となった金木橋の橋梁詳細設計並びに付け替え道路・交差点の道路設計を行ったものである。

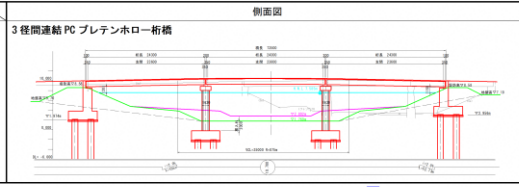
橋梁に近接する交差点の路面高と河川の余裕高、新たに整備される堤防位置といった数々の制約がある中、径間長を長く取ることによって橋脚数を減らし河川内作業の低減による大幅な工期短縮とコスト縮減が図られる最適な橋梁形式を選定・提案した。また、完成後の道路・交差点形状や河川改修後の橋脚位置などを3次元モデルで可視化し、施工計画のシミュレーションや空間的な干渉チェックを行い、合同現地調査ではARの活用で橋梁計画を現地で視覚化して提示するなど、発注者側の理解を深め、課題を共有する上で極めて有効であった。

以上、「他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

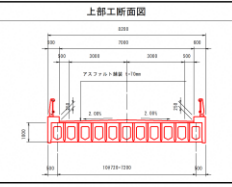
写真・図面等

橋梁詳細設計（本設計） 選定案

3 径間連続 PC プレテンローラー橋

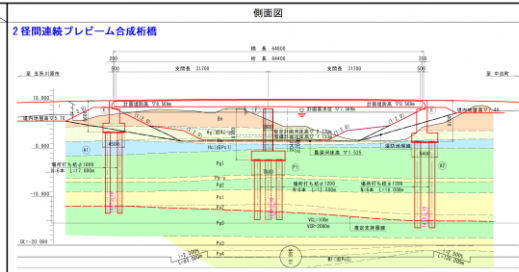


上部工断面図

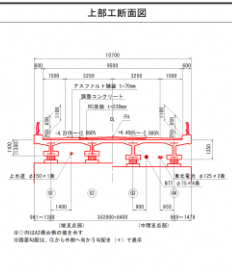


橋梁詳細設計（本設計） 選定案

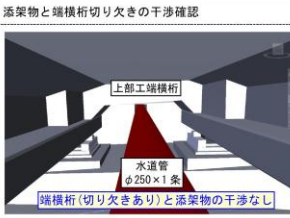
2 径間連続 プレベーム合成桁橋



上部工断面図

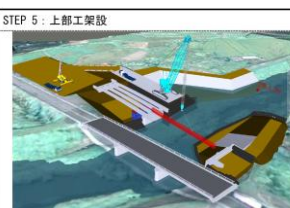


添築物と端横桁切り欠きの干渉確認



3次元モデルによる部材干渉チェック

STEP 5：上部工架設

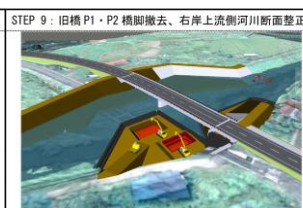


A2 橋台基礎・躯体施工時の AR モデル



ARの活用

STEP 9：旧橋 P1・P2 橋脚撤去、右岸上流側河川断面整理



最適な橋梁形式の選定（経済性・施工性の評価見直し）

3次元モデルによる施工計画のシミュレーション（抜粋）

受賞コメント

この度、西北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございました。ご指導いただきました調査職員並びに関係職員の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は現橋の架替事業における新設・撤去および道路・交差点の計画設計を実施したものです。コスト縮減、現道交通の確保、周辺建物への影響最小化など、架け替えならではの多くの課題がありました。ARを活用した合同現地踏査では、多数の方々にご参加いただき、課題の理解・共有だけでなく、コミュニケーションの深化にも効果を発揮し、円滑な業務推進に非常に有効であったと実感しています。

この受賞を励みとし、さらなる技術研鑽と品質向上に努め、地域社会の課題解決に貢献できるよう尽力してまいります。



代表取締役社長
齋藤 哲朗



管理技術者
竹田 竜一